

平成30年第1回下仁田町議会定例会会議録第3号(16日)

招集年月日	平成30年3月6日					
招集の場所	下 仁 田 町 議 会 議 場					
開閉会日時	開 会	平成30年 3月 6日午前10時00分			議 長	堀 口 博 志
及 び 宣 言	閉 会	平成30年 3月20日午後0時01分			議 長	堀 口 博 志
応（不応）招議員	議席番号	氏 名	出席等の別	議席番号	氏 名	出席等の別
及び出席並びに	1	小 須 田 肇	○	7	佐 藤 勇 二	○
欠 席 議 員	2	岡 田 邦 敏	○	8	千 野 榮 治	○
出席 12名	3	永 井 正 之	○	9	島 崎 紘 一	○
欠席 名	4	木 暮 弘 元	○	10	堀 口 博 志	○
欠員 名	5	岩 崎 正 春	○	11	岡 田 武 二	○
凡 例	6	佐 藤 博	○	12	佐 藤 公 夫	○
○ 出席を示す						
△ 欠席を示す						
× 不応招示す						
会議録署名議員	5番	岩 崎 正 春	6番	佐 藤 博		
職務のため議場に出席したものの氏名	事 務 局 長	樋 口 令 子		書 記	小 井 土 直 也	
地方自治法 第121条に より説明のた め出席した者 の氏名	町 長	原 秀 男		福祉保険課長	岡 野 均	
	副 町 長	吉 弘 拓 生		保健環境課長	猪 野 馨	
	教 育 長	茂 木 学		農林課課長補佐	佐 藤 圭 司	
	町 長 公 室 長	荻 野 英 雄		商工観光課長	林 通 典	
	総 務 課 長	浅 川 幸 則		建設ガス水道課長	神 戸 宏	
	地 域 創 生 課 長	岩 井 収		教 育 課 長	大 河 原 順 次 郎	
	住 民 税 務 課 長	大 小 原 敏 江				
	会 計 課 長	(住民税務課長兼務)				

議 事 日 程 別紙のとおり

会 議 に 付 し た 議 件

- 1 委員長報告（付託議案・陳情）
- 2 第22号議案 平成29年度下仁田町一般会計補正予算（第8号）
- 3 第23号議案 平成29年度下仁田町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
- 4 第24号議案 平成29年度下仁田町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
- 5 第25号議案 平成29年度下仁田町介護保険特別会計補正予算（第2号）
- 6 第26号議案 平成29年度下仁田町浄化槽整備事業特別会計補正予算（第3号）
- 7 第27号議案 平成29年度下仁田町水道事業会計補正予算（第2号）
- 8 第28号議案 平成29年度下仁田町ガス事業会計補正予算（第2号）
- 9 第29号議案 平成30年度下仁田町一般会計予算
- 10 第30号議案 平成30年度下仁田町国民健康保険特別会計予算
- 11 第31号議案 平成30年度下仁田町後期高齢者医療特別会計予算
- 12 第32号議案 平成30年度下仁田町介護保険特別会計予算
- 13 第33号議案 平成30年度下仁田町浄化槽整備事業特別会計予算
- 14 第34号議案 平成30年度下仁田町水道事業会計予算
- 15 第35号議案 平成30年度下仁田町ガス事業会計予算
- 16 陳情第1号 若い人も高齢者も安心できる年金制度である全額国庫負担の最低保障年金制度創設を政府に求める陳情
- 17 陳情第2号 年金支給の隔月支給を毎月支給に改める陳情
- 18 議員派遣の件について
- 19 閉会中の継続調査の申出書について

会 議 の 経 過

開 会 平成30年3月16日 午前10時00分

○議長 堀口博志 これから本日の会議を開きます。

突然ではございますが、ここで暫時休憩をとります。

別室にて議員協議会を開きたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

休 憩 午前10時00分

再開 午前 11 時 15 分

○議長 堀口博志 休憩を解いて再開いたします。

お諮りします。

本日の議事日程につきましては既に決定しておりましたが、新たな案件が提出されましたので、お手元に配付したように日程に追加したいと思います。これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長 堀口博志 異議なしと認めます。よって、本日の議事日程は議席に配付されたとおりに追加することに決定いたしました。

ここで、暫時休憩をいたします。

なお引き続いて、302 委員会室において全員協議会を開催いたしますので議案書をお持ちの上、移動していただきますようお願いいたします。

休憩 午前 11 時 15 分

再開 午前 11 時 29 分

○議長 堀口博志 休憩を解いて再開いたします。

○議長 堀口博志 日程第 1、委員長報告に入ります。

過日、委員会に付託をいたしました議案及び陳情に対する委員会における審査の経過及び結果について報告を願います。総務常任委員長

(千野榮治総務常任委員長 登壇)

○総務常任委員長 千野榮治 ご指名によりまして、総務常任委員長報告を申し上げます。

総務常任委員会は、3 月 9 日午後 1 時から 302 委員会室において、委員全員出席のもと、本会議において付託された陳情 2 件について審査をいたしましたので、その経過及び結果についてをご報告いたします。

初めに、陳情第 1 号 若い人も高齢者も安心できる年金制度である全額国庫負担の最低保障年金制度創設を政府に求める陳情を議題とし、直ちに審査に入りました。委員からは厳しい財政状況の中で、若者の将来負担が大きくなることを考慮しなければならない等の意見があり、慎重審査の結果、陳情第 1 号は全会一致をもって継続審査とすべきものと決しました。

次に、陳情第 2 号 年金支給の隔月支給を毎月支給に改める陳情を議題とし、直ちに審査に入りました。委員からは毎月支給によると事務経費がかさむ等の意見があり、慎重審査の結果、陳情第 2 号は全会一致をもって継続審査とするものと決しました。

以上をもって、総務常任委員長報告といたします。

○議長 堀口博志 予算決算特別委員長

(岩崎正春予算決算特別委員長 登壇)

○予算決算特別委員長 岩崎正春 ご指名によりまして、予算決算特別委員長報告を申し上げます。

予算決算特別委員会は、3月9日及び12日に302委員会室にて本会議において付託された議案14件について審査を行いましたので、その結果についてご報告いたします。

なお、本委員会は全議員で構成する特別委員会でありますので、質疑の内容は省略させていただきます。

付託されました第22号議案 平成29年度下仁田町一般会計補正予算(第8号)は慎重審査の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。

第23号議案 平成29年度下仁田町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)は慎重審査の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。

第24号議案 平成29年度下仁田町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)は慎重審査の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。

第25号議案 平成29年度下仁田町介護保険特別会計補正予算(第2号)は慎重審査の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。

第26号議案 平成29年度下仁田町浄化槽整備事業特別会計補正予算(第3号)は慎重審査の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。

第27号議案 平成29年度下仁田町水道事業会計補正予算(第2号)は慎重審査の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。

第28号議案 平成29年度下仁田町ガス事業会計補正予算(第2号)は慎重審査の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。

第29号議案 平成30年度下仁田町一般会計予算は慎重審査の結果、賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決しました。

第30号議案 平成30年度下仁田町国民健康保険特別会計予算は慎重審査の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。

第31号議案 平成30年度下仁田町後期高齢者医療特別会計予算は慎重審査の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。

第 3 2 号議案 平成 3 0 年度下仁田町介護保険特別会計予算は慎重審査の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。

第 3 3 号議案 平成 3 0 年度下仁田町浄化槽整備事業特別会計予算は慎重審査の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。

第 3 4 号議案 平成 3 0 年度下仁田町水道事業会計予算は慎重審査の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。

第 3 5 号議案 平成 3 0 年度下仁田町ガス事業会計予算は慎重審査の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上をもって、予算決算特別委員長報告といたします。

○議長 堀口博志 以上で委員会における審査の経過及び結果報告が終わりましたが、委員長報告に対する質疑はございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 堀口博志 委員長報告に対する質疑はないものと認め、質疑を終結いたします。

○議長 堀口博志 次に、日程第 2、第 2 2 号議案 平成 2 9 年度下仁田町一般会計補正予算（第 8 号）を議題とし、これより討論に入ります。討論はございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 堀口博志 討論ないものと認め、討論を終結して採決いたします。

第 2 2 号議案を原案のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。

(挙手全員)

○議長 堀口博志 挙手全員です。よって、第 2 2 号議案は原案のとおり可決されました。

○議長 堀口博志 次に、日程第 3、第 2 3 号議案 平成 2 9 年度下仁田町国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）を議題とし、これより討論に入ります。討論はございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 堀口博志 討論ないものと認め、討論を終結して採決いたします。

第 2 3 号議案を原案のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。

(挙手全員)

○議長 堀口博志 挙手全員です。よって、第 2 3 号議案は原案のとおり可決されました。

○議長 堀口博志 次に、日程第４、第２４号議案 平成２９年度下仁田町後期高齢者医療特別会計補正予算（第２号）を議題とし、これより討論に入ります。討論はございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長 堀口博志 討論ないものと認め、討論を終結して採決いたします。
第２４号議案を原案のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。
（挙手全員）

○議長 堀口博志 挙手全員です。よって、第２４号議案は原案のとおり可決されました。

○議長 堀口博志 次に、日程第５、第２５号議案 平成２９年度下仁田町介護保険特別会計補正予算（第２号）を議題とし、これより討論に入ります。討論はございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長 堀口博志 討論ないものと認め、討論を終結して採決いたします。
第２５号議案を原案のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。
（挙手全員）

○議長 堀口博志 挙手全員です。よって、第２５号議案は原案のとおり可決されました。

○議長 堀口博志 次に、日程第６、第２６号議案 平成２９年度下仁田町浄化槽整備事業特別会計補正予算（第３号）を議題とし、これより討論に入ります。討論はございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長 堀口博志 討論ないものと認め、討論を終結して採決いたします。
第２６号議案を原案のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。
（挙手全員）

○議長 堀口博志 挙手全員です。よって、第２６号議案は原案のとおり可決されました。

○議長 堀口博志 次に、日程第７、第２７号議案 平成２９年度下仁田町水道事業会計補正予算（第２号）を議題とし、これより討論に入ります。討論はございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 堀口博志 討論ないものと認め、討論を終結して採決いたします。
第27号議案を原案のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。
(挙手全員)

○議長 堀口博志 挙手全員です。よって、第27号議案は原案のとおり可決されました。

○議長 堀口博志 次に、日程第8、第28号議案 平成29年度下仁田町ガス事業会計補正予算(第2号)を議題とし、これより討論に入ります。討論はございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 堀口博志 討論ないものと認め、討論を終結して採決いたします。
第28号議案を原案のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。
(挙手全員)

○議長 堀口博志 挙手全員です。よって、第28号議案は原案のとおり可決されました。

○議長 堀口博志 次に、日程第9、第29号議案 平成30年度下仁田町一般会計予算を議題とし、これより。

(「議長」の声あり)

○議長 堀口博志 島崎紘一君

○9番 島崎紘一 討論に入る前に、平成30年度一般会計予算、29号議案についての組み替えの動議を提出いたします。

理由については副町長が空席になると、そういう報告もなく予算審議を行い、先ほどの委員長報告に至りました。現副町長の任期は来年度もあります。当然平成30年度もこの体制で町政を運営されることを前提に議会は審議を行いました。状況が変わった以上それに応じた予算編成を行うべきと考えます。よって、予算案の総務費2款1項1目並びに2目、予算書の29ページから30ページに至るものですが、常勤特別職の副町長の給与及び全て関係する歳費については減額をし、組み替えを行い、改めて提出をしていただきたい。

なおかつ、本定例会に副町長の人事案件が出されるべきであるがそれが無い。空席のまま、常勤特別職の給与その他全ての歳費を認めるわけにはいかない。このような曖昧な状況で第29号議案を採決することはできません。

以上、提出理由といたします。

○議長 堀口博志 ただいま、島崎紘一君から第29号議案 平成30年度下仁田町一般会計予算の組み替えの動議が提出されました。この動議は賛成者がありますが。

(「ありますがって」「議長もう一度しゃべってくれ」の声あり)

○議長 堀口博志 ただいま、提案されました動議について賛成者の方は挙手を願います。

(挙手多数)

○議長 堀口博志 賛成者がありますので、動議として成立いたしました。

第29号議案 平成30年度下仁田町一般会計予算の組み替えの動議を成立いたしました。

この動議のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

(挙手全員)

○議長 堀口博志 挙手全員です。よって、第29号議案 平成30年度下仁田町一般会計予算の組み替えの動議は可決されました。

ここで、暫時休憩をとります。

休 憩 午前11時46分

再 開 午後1時41分

○議長 堀口博志 休憩を解いて再開いたします。

第29号議案 平成30年度下仁田町一般会計予算が修正されましたので、修正部分について説明を総務課長に求めます。総務課長

○総務課長 浅川幸則 命によりまして、第29号議案の平成30年度下仁田町一般会計予算の修正部分をご提案、ご説明申し上げます。

1ページをお願いします。

歳入歳出予算第1条、歳入歳出予算の総額は歳入歳出それぞれ48億600万円と定める。

3ページをお願いいたします。

第1表歳入歳出予算、歳入でございます。18款繰入金2億3,761万6,000円。

4ページをお願いします。

歳入合計48億600万円としたいとしますのでございます。

次のページに移りまして、歳出でございます。2款総務費6億8,205万5,000円。1項総務管理費5億3,851万5,000円。

7 ページをお願いいたします。

歳出合計 48 億 600 万円としたいとするものでございます。

9 ページをお願いします。

歳入歳出予算の事項別明細書でございます。1 の総括の歳入で 18 款繰入金 2 億 3,761 万 6,000 円。比較で 7,769 万 6,000 円の減でございます。

10 ページをお願いします。

歳入合計 48 億 600 万円。比較で 3 億 7,800 万円の減でございます。

11 ページをお願いします。

2 款総務費 6 億 8,205 万 5,000 円。比較で 7,224 万 9,000 円の減。一般財源が 5 億 6,554 万 8,000 円。歳出合計 48 億 600 万円。3 億 7,800 万円の減。一般財源が 35 億 8,089 万 9,000 円。

23 ページをお願いいたします。

18 款繰入金、1 項 1 目財政調整基金繰入金 1 億 6,122 万 1,000 円。比較で 4,749 万 2,000 円の減。1 節の財政調整基金繰入金が 1 億 6,122 万 1,000 円。

29 ページをお願いいたします。

2 款 1 項 1 目一般管理費、本年度予算額が 3 億 1,188 万 2,000 円。比較で 1,526 万 1,000 円の減。一般財源が 3 億 851 万 4,000 円。2 節給料 9,286 万 3,000 円、3 節職員手当等 5,321 万 4,000 円。4 節共済費 3,001 万円、19 節負担金補助及び交付金 8,227 万円。常勤特別職給与 1,445 万 8,000 円。一般財源も同じく 1,445 万 8,000 円。

30 ページをお願いいたします。

2 目町長交際費 595 万 4,000 円。9 節旅費 83 万 3,000 円。

10 節交際費 95 万円。町長活動諸費 466 万円。一般財源 466 万円。

70 ページをお願いいたします。

給与費明細書 1 特別職、本年度長等職員数 2 給料 1,346 万 4,000 円。期末手当 580 万 3,000 円。その他の手当が 13 万 7,000 円計で 1,940 万 4,000 円。共済費が 420 万 4,000 円。合計で 2,360 万 8,000 円。比較で長等 1 減給料が 679 万 2,000 円減。期末手当 267 万円減。合計で 946 万 2,000 円の減。共済費が 168 万 2,000 円の減。合計で 1,114 万 4,000 円の減。

一番下の計の欄です。28人減。679万2,000円の減。237万円の減。621万3,000円の減。211万4,000円の減。832万7,000円の減。

以上でございますが、よろしくお願いいたします。

○議長 堀口博志 説明が終わりましたので、質疑に入ります。質疑はございませんか。佐藤勇二君

○7番 佐藤勇二 予算決算委員会に付託されると思うんですけども、その前にちょっと質問をさせてください。

町長に質問です。本日、動議までなって予算修正はされたんですけども、辞表を副町長が出した、その経緯について少しお尋ねします。いつごろからこのような話があったか、辞表はきょう初めて見たのかその辺を先に質問します。

○議長 堀口博志 町長

○町長 原秀男 2月末です。

○議長 堀口博志 佐藤勇二君

○7番 佐藤勇二 2月末ということですけども、そのときに町長はその辞表を受け取らずにもう一度慰留したということはございませんか。

○議長 堀口博志 町長

○町長 原秀男 話があったのが2月末です。

○議長 堀口博志 佐藤勇二君

○7番 佐藤勇二 それでは本日初めて辞表を見たということでよろしいですか。

○議長 堀口博志 町長

○町長 原秀男 はい、そうです。

○議長 堀口博志 佐藤勇二君

○7番 佐藤勇二 そのときにもうちょっとやってくれという慰留はしましたか。

○議長 堀口博志 町長

○町長 原秀男 この件に関して本人の大きなプライバシーにかかわることなので、いろんな経緯を話したいですけども、ちょっと話しづらいところであります。

○議長 堀口博志 佐藤勇二君

○7番 佐藤勇二 去年の、おとしになります12月に私、当時の議長、副議長、町長、総務課長と4人で、うきは市まで行ってきました。そのときに次の年の3月以降1年間また一緒に町のためにやってくれということで契約を交わしてきたんですけども、そのときには町長は一緒にタッグ組んで副町長と

やりたいとそういうふうには発言は記録に残っていると思います。その後、契約もう1年、ことしの3月からのもう1年を契約するためにうきはに、11月か12月、年末に行ったかどうかお伺いします。

○議長 堀口博志 町長

○町長 原秀男 行ってません。

○議長 堀口博志 佐藤勇二君

○7番 佐藤勇二 ということはその時点で、町長とすれば副町長はいいと、そういうふうには判断したんですか。

○議長 堀口博志 町長

○町長 原秀男 そういうことではありません。

○議長 堀口博志 佐藤勇二君

○7番 佐藤勇二 町長として副町長に町のために頑張ってほしければ11月、12月の時点で行って、また高木市長と話をして、もう1年ぜひお願いしたいという気持ちはなかったというふうに理解すればよろしいですね。

○議長 堀口博志 町長

○町長 原秀男 それは違います。その件に関しての継続契約の件は公室長のほうから説明させます。

○議長 堀口博志 町長公室長

○町長公室長 荻野英雄 ただいまの佐藤議員のご質問でございますが、下仁田町から、うきは市のほうに2月の下旬にうきは市長宛てに町の考え方を一旦お伝えをさせていただいております。で、その後うきは市さんのほうから3月上旬でしたか、一応、町の意向について了解をいただいたというところでございます。

○議長 堀口博志 佐藤勇二君

○7番 佐藤勇二 ということはその時点で継続はしないという約束みたいなものですか。

(「下仁田町の考えはどういう考えだと」「どういう伝え方したんだ」の声あり)

○議長 堀口博志 町長

○町長 原秀男 そういうことは副町長との話なので。

(「町長は自分じゃねえか」「どういう考え方なんだよ」「町長は一人しかいねえんだよ」「プライバシーにかかわるんですかね」「予算にかかわる話ししてるの」の声あり)

○議長 堀口博志 佐藤勇二君

○7番 佐藤勇二 プライバシーということで、そこまで言うと余り突っ込めない
んですけれども、予算的に減額されたということで私は質問してて、どうし
てこうなったかという経過だけ知りたいだけで、この辺で終わりにしま
すけれども、議会ですからちゃんと残りますから、ちゃんとしたことを言っ
ていただかないと我々も説明もこれからしなくちゃならないんで、その辺も
ひとつ頭に入れてお願いしたいと思います。

最後になりますけれども、非常に残念で町のために一生懸命、もうちょっ
とやってほしかったかなと気持ちもあります。終わります。まだ、いろいろ
質問したい人がいっぱいありますので。お願いします。

(「いいよ、会期延長したっていいんだから」の声あり)

○議長 堀口博志 ほかにございますか。佐藤公夫君

○12番 佐藤公夫 予算書の地方交付税交付金、この地方交付税交付金の中に職
員、我々議員の報酬、町長、副町長の報酬も入っているはずですが、
そういう考えは間違いですか。

○議長 堀口博志 総務課長

○総務課長 浅川幸則 人口がケースの算定基礎となっております。

(「耳が遠いのでもうちょっとはっきり、マイクつけて」の声あり)

○議長 堀口博志 総務課長

○総務課長 浅川幸則 人口が算出の基礎となっております。

○議長 堀口博志 佐藤公夫君

○12番 佐藤公夫 人口が算出の基礎をなっておりますけれども、その人口の基
礎に基づいて、例えば消防団員幾人に対して幾らと、何%と。住民1人に対
して幾らと。職員1人に対して、議員1人に対して、町長、副町長こういう
人たちに対しても地方交付税の中に人件費の一部が入っているはずです。

○議長 堀口博志 総務課長

○総務課長 浅川幸則 暫時休憩をお願いします。

○議長 堀口博志 暫時休憩をとります。

休 憩 午後 1時58分

再 開 午後 1時59分

○議長 堀口博志 休憩を解いて再開いたします。

総務課長

○総務課長 浅川幸則 地方交付税につきましては、人口10万人規模の標準の地
方自治体でそこから町長とか特別職とか職員の数は入っておりますが、副町
長がいる、いないにかかわらず基礎数値は入っておりますので影響はござい

ません。

○議長 堀口博志 佐藤公夫君

○12番 佐藤公夫 副町長の人件費は全て繰入金で賄っているということでしょう
しいですね。

○議長 堀口博志 総務課長

○総務課長 浅川幸則 全額一般財源ということで計上させていただいております。
で、今回の修正につきましては、基金の繰入金を減らして減額となっております。

(「予算の審議だから予算のことだけしゃべったけれども、あとほ
かに」の声あり)

○議長 堀口博志 マイクを通じて言ってもらえませんか。よろしいですか。

(「はい」の声あり)

○議長 堀口博志 ほかにございますか。岡田武二君

○11番 岡田武二 先ほど、2月ごろに副町長のことについての対応、どうい
うふうにするかという町の考え方を示したというような話をされました。その
結果についてどうのこうのというのは意見の中に出てませんでしたけれども、
私としては予算決算特別委員会の中で副町長の旅費その他を質問してありま
す。職員はちゃんと副町長が1カ月に1回ずつ打ち合わせに行っているとい
うような発言をして、副町長の車についても副町長だけで使うんじゃないくて、
町が使うということのはっきりした答弁をいただきました。そういった中で
この予算を発言するのに2月は2月になってどういう方向であったというの
をはっきり聞かせてもらわないと、私が質問したものが全く虚偽になっちゃ
うこともあり得るということですから、その辺のところ、はっきりしてい
たきたいと思います。

以上です。

○議長 堀口博志 町長公室長

○町長公室長 荻野英雄 ただいま岡田議員のご質問でございますが、過日行われ
ました予算決算特別委員会の中で副町長の旅費と私のほうで答弁をさせてい
ただきました。その時点では当初予算として来年度に向けたもので予算を計
上しておった内容を説明させていただきました。

で、今回本日副町長の辞表の提出の受理を受け、また島崎議員からの予算
組み替えの動議をいただいて、それに伴いましてその受理をしたということ
で組みかえたことでございますので、当時、私が説明させていただいた内容
といたしましてはその時点の段階での答弁というふうにご理解いただきたい

と思います。

○議長 堀口博志 岡田武二君

○11番 岡田武二 その時点というのは、確か私もわからないではない、今の予算。ただその方向が全然示されないできょうの辞表と。町からも我々には話もないし、何もない状況でこういう考え方でいるというものも聞いていない、その中で予算を組んで、じゃあその時点で辞表が出たから、それは違いますと言っても我々は理解できない、と私は思っているんです。いずれにしてもこの問題ははっきりさせていただいて、町長はどのくらいの時点で判断をしているのか、それによっては議会のほうに、ある程度示して理解を求めるといふことが必要ではないかと私は思っているんですけれども、町長はそういう考え方は一切もたないで辞表を待って受理をするというだけの考え方でやっているんですか。

○議長 堀口博志 町長

○町長 原秀男 非常に、やっぱりプライバシーにかかわるんで。
(「そういう問題じゃないだろう」の声あり)

○町長 原秀男 そういう問題も含みます、大きく、それは。そういうことです。

○議長 堀口博志 千野榮治君

○8番 千野榮治 質問している議員に対してあんまり明確な返答が戻ってきておりません。先ほど副町長が辞任の腹を、3月初めということでちょっと聞いたんですけれども、3月だね。その辺のところで副町長が辞任をするんじゃないかというようなことを先ほどちょっと誰かがしゃべったんですけれども、それで間違いありませんか。

○議長 堀口博志 町長公室長

○町長公室長 荻野英雄 ただいまのいつごろかというお話でございますが、町からうきは市に対しまして協議をしたのは2月下旬で、それに伴いましてうきは市のほうから協議に対して、ご了解をいただいたというかお返事をいただいたのが3月上旬ということでお話をさせていただきました。

○議長 堀口博志 千野榮治君

○8番 千野榮治 先ほども佐藤議員のほうから彼が議長のとくに吉弘君をお願いすることで原町長も一緒に行ったよということで私は行っていないのでわかんないんですけれども、それだけ熱望した副町長であると私は思います。

それが2月の下旬に、うきは市のほうに連絡をして副町長の進退をというようなことだけれども、2月下旬というとなら3月の定例会にすぐ入るのはわかっているわけですね。それで、協定が今年度の3月最初だということで、

それも、もともとわかっていたということですよね。副町長の任期は来年の3月までであるということなんですけれども、そこまでわかっていたのになぜそんなにぎりぎりまで副町長の意思をしっかりと聞いておかなかったか。

3月1日だとこんな修正動議出されなくても減額できるわけですよ。本人がその気であれば、こっちの予算書がそのままで来ているわけだ。ということはそのときには吉弘副町長は完全に退任をするというようなことではなく、予算書をつくったのではないかと思うんですよ。

これを審議したのはいつごろからかな。12月ごろかい。12月からずっとやっていたのかね、30年度の予算。私は非常に解せない。私も総務常任委員会として、うきはのほうに行政視察に行かしていただきました。非常に喜んでいただいて、懇親を深めてまいったという気持ちがあります。感じはあります。そのときに副町長自体が体調を崩しちゃって、ちょっと地元を回るという話だったんですけれども、非常に解せない。

町長が言うように個人情報だからって、どういう個人情報なんだか。公にできない個人情報なんだか、その辺がよくわからないんで、その辺を明確に町長さ。個人情報だから、個人情報だからって何の個人情報だ。やめることに対して。本人がやめるっていうのに何の個人情報なんだか。そんなので議会に対して申しわけなくねえんかい、3月定例ということで。その辺のことをちょっと町長答えてください。

(「休憩」の声あり)

○議長 堀口博志 町長

○町長 原秀男 休憩。

○議長 堀口博志 暫時休憩をとります。

休 憩 午後 2時10分

再 開 午後 2時59分

○議長 堀口博志 休憩を解いて再開します。

町長

○町長 原秀男 さっきの佐藤勇二議員の日程というか契約書の話をちょっと話を戻して、ちょっと誤解があるようなんで、執行部側と議会とちょっと話させてください。

○議長 堀口博志 町長公室長

○町長公室長 荻野英雄 佐藤勇二議員のほうから前回現町長と当時の議長、副議長と28年12月にうきは市役所を訪問いたしまして、更新の要請をしてきたということでございます。で、うきは市さんとの覚書が28年3月に新た

に結び直してございます。ですから町といたしましても、また3月に向けて協議をするということで、先ほどちょっとお答えさせていただいたんですが、2月下旬に、うきは市さんのほうに文書で協議を申し入れを行ったというところでございます。直接今回は、うきは市さんのほうには訪問はしておらないという状況でございます。

○議長 堀口博志 佐藤勇二君

○7番 佐藤勇二 今の答えてもらったんで、3月で通常ならそこで契約更新ということらしいんですけれども、そうですね、気持ちとしてその前から徐々に電話連絡するなり、行くなりその意欲を見せないで協定を結んでいる立場同士なのでその辺のもっと早めにできていればよかったかなというふうに思ったので、12月に行かなかったというときで私はその気がなかったんかなというふうに思った次第でございますので、わかりました。

○議長 堀口博志 千野榮治君

○8番 千野榮治 先ほどの質問させていただいたんですけれども、それについて暫時休憩してくれというのが町長のほうが提案したんで、それについて答えがけえってきてねえんで、それ先に言ってくれますかね。

○議長 堀口博志 千野榮治君

○8番 千野榮治 個人情報はどうたらこうたらという話なんだけれども、実際的には2月の下旬にうきはのほうに連絡をしたと、それで3月31日に切れるので副町長をこっちに来てもらえるかどうかということとは下旬ということで今、荻野君のほうから説明をしていただいたんですが、そのときに本人の意思が、これは本人が答えてくれるかどうかわからないけれども、意思がそのところで固まったのか、本人がいろいろな事情でうきはに戻りたいという気持ちがいつから始まったのか。何で3月16日のこの最終日に辞表を提出したのか。ここまで来て、ちょっとわからない。そのところを聞きたかったんだけれども、町長は個人情報、個人情報ということで何の返答もないんで、これでは納得できない。どこまでが個人情報なんだか。それは私らには言ってくんねえとわかりません。

ですから2月下旬であればまだこれだけの簡単に1時間ちょっとで減額補正をしているんだから、定例会始まる前に本人の意思を確認してもらって減額をしてもいいんじゃないかと私は思うんですが、その辺のところはわからない。それを教えてください。

○議長 堀口博志 副町長

○副町長 吉弘拓生 千野議員さんのご質問にお答えできる範囲で答えさせていた

できます。うきはのほうから3月の頭ですかね。この人事交流についてはというふうな方向でということ私をのほうも伺いました。私自身のことでもありますので熟慮させていただき、この週末ぐらいいろいろと考えて、けさ、辞表を提出させていただくというふうな流れになっております。

○議長 堀口博志 千野榮治君

○8番 千野榮治 責めているわけじゃないんですけれども、それだけの意思が16日に固まったということは、うきはさんとの人事交流をこの3月31日に一応切れるということの中で、その前に根回しをしたか、先ほど佐藤勇二君が言ったようにまだ置いていただきたい、人事交流でというような根回しをしたか。うきはさんも下仁田町には吉弘君が来ているで、副町長として町長の代理のポストだから、これは重要なポストなんで、下仁田町のほうからそういう根回しっていうか、話を先に持っていかなかったら、うきはさんもぜひ置いてくれとは言えねんじゃないかなと、私はそういうふうに思うんですけれども、その根回しも全く2月の下旬までしなかったということなんで、町長に答えてくれなくても答えないと思うんですけれども、副町長は要らなかったんかいと俺は聞きたいんですが。

(「そういうことじゃないよ」の声あり)

○8番 千野榮治 そういうことでなければ教えてください。

(「町長」の声あり)

○議長 堀口博志 町長

○町長 原秀男 これは人事なんですよね。だからさっきプライバシーって言ったんですけれども、それでなおかつ、今ここできょう辞表をもらって受けました。この後はまた彼も副町長もこれからまた人事が始まっているんですよね。そういう意味でこの議場で答えていいかどうかというのが私の迷いです。

○議長 堀口博志 千野榮治君

○8番 千野榮治 個人情報でも全然ないと思うけど。吉弘君が自分の立場の中でじゃ、辞表を出してうきはに戻りたい、これは一身上の都合ということなんで、私は納得するんだけど、ここまで引っ張るのって、それで16日、今になって辞表を提出したってことは解せねんだよ。吉弘君だってそれまでうきはに戻るといような話の中の付き合いはしていないんで、ただ自分がいたいたって、執行がそういう努力をしなかったらいけないと思うんだけど。その辺が解せないんですよ。

で、私も先ほどからも言いましたけれども、行政視察行ったときに副市長と話し、また高木さんとの話の中で、今年のねぎ祭りには盛大に行かしてい

ただきますと、あそこは名産が柿なんで、去年来た柿ではあつという間に売れちゃったんで、あれからもっと持ってこれるかという話をしたら10倍ぐらいもってお伺いさせていただきますって、こういう話もしていたんだよ。吉弘君が戻るという想定の中の話では1月初めはなかった。私には。そういうことなんで、解せないということは今、議場の中で話をさせていただいているんですけども、町長の響きはちょっとこっちに伝わってこないんで、この答弁だけしてもらったらほかの人に質問していただきます。お願いします。

○議長 堀口博志 千野榮治君

○8番 千野榮治 どうも答弁できないんで、ほかの人に回します。またするかもしれないけれども、ひとつよろしくお願いします。答弁してください。

○議長 堀口博志 佐藤博君

○6番 佐藤博 まず今の質問に答えていただいてから次に質問をいたしたいと思っています。しっかりマスクとって答えてください。

○議長 堀口博志 暫時休憩をとります。

休 憩 午後 3時11分

再 開 午後 4時07分

○議長 堀口博志 休憩を解いて再開をいたします。

○議長 堀口博志 質疑の途中ですがお諮りいたします。

会期の延長の件を日程に追加し、追加日程1として議題としたいと思えます。ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長 堀口博志 異議ないと認めます。したがって会期延長の件を日程に追加し、追加日程第1として議題とすることに決定いたしました。

追加日程第1、会期延長の件。本定例会の会期は本日までと議決されていますが議事の都合によって3月20日まで4日間延長したいと思います。これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長 堀口博志 異議なしと認めます。会期は3月20日まで4日間延長することに決定いたしました。

○議長 堀口博志 本日はこれにて散会いたします。

ご苦労さまでした。

散 会 平成30年3月16日 午後 4時08分